

ロシアによるウクライナへの侵略に抗議し、即時撤収を求める決議

我が国を含む国際社会が強く自制を求める中、ロシアは本年2月24日ウクライナに侵略した。

ロシア軍によるウクライナへの侵略は、力による一方的な現状変更を認めないとの国際秩序の根幹を揺るがすとともに、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法・国連憲章違反であり、断じて容認することはできない。

よって、本市議会は、今回のロシアによるウクライナへの侵略に対し強く抗議するとともに、ロシア軍の即時撤収と、国際法の遵守を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月2日

京都府南丹市議会